

留寿都村立留寿都小学校

【生活、総合的な学習の時間】

■ 地域と学校が連携・協働した農業体験交流活動

★活動に関連する目指す子ども像

「ふるさとへの誇りと愛着をもち、社会に貢献し、共に支え合う子ども」

□ 活動の概要



地域の農業について問いを見だし、探究的な学習を通して、ふるさとへの誇りと農業への興味・関心を高めることをねらいとして、総合的な学習の時間に、学級園を活用した作物の栽培、収穫、調理体験を実施しています。また、第1・2学年についても、生活科の時間に農業体験を行っています。

□ 活動の具体

- ・地域学校協働活動として、教育委員会が関係機関と連携して、児童の興味・関心に応じた講師派遣や見学先の調整を行い、探究的な活動を行っています。
- ・第1・2学年は、農業福祉科のある北海道留寿都高等学校の畑で高校生の支援を得ながら種まきや収穫などの作業を行うなど、地域の特色を生かした活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・児童の興味・関心に応じて学習が進められるよう、総合的な学習の時間のふるさと教育に係る単元において、地域の農家やJA等と関わる機会をもつよう年間指導計画を立てています。
- ・栄養教諭と連携し、調理体験を実施するなど、学習活動の充実が図られるよう工夫しています。